

オッサン ショウオが行く

たにぐち
谷口

しょうへい
尚平さん



プロフィール

島根県安来市出身の29歳。鳥取大学医学部を卒業して医師となり、令和4年4月から日南病院に内科医師として勤務。専門は総合診療で、現在総合診療専門医を目指している。



日南病院に来て感じることは

医師だけでなく、看護師、リハビリ、ケアマネジャーなどが一緒になって、患者さんのことを総合的に考えていく風土があると感じています。総合診療医として、とてもやりやすい環境だと思います。



大事にしていることは

「誠実であること」です。本当にその人のためを思って良いと思う行動ができているか、自分のやっていることは誠実な行動かどうか、常々考えています。



今後の目標は

まずは来年の試験を受けて総合診療専門医になることですが、将来的には総合診療専門医を育てる指導医になりたいと思っています。総合診療専門医を育て増やすこと、そのために学びやすい・働きやすい環境を作ることが目標です。地元の安来市も日南町も、そういったフィールドには最適な環境だと思います。



日南町のみなさんへのメッセージ

みなさんの困りごとを受けて、何ができるかをいつも考えています。自分自身のことだけでなく、家族のこと、周囲の方のこと、日南町でのことなど、何か悩みや気になることがあればぜひ相談してください。日南病院では内科医として勤務していますが、内科のことに限らず、他の病気や生活のことでも結構です。気軽に声を掛けてください。



総合診療専門医とは

総合診療専門医は、循環器や消化器など患者さんの特定の臓器のみを治療するのではなく、全般的・総合的に患者さんを診る医師のことです。患者さんの家庭環境や生活を見て、さらに地域全体の状況を見て、患者さんに健康に生活してもらうための支援を行います。



総合診療専門医を目指そうと思ったきっかけは

大学在学中の6年間、地域医療研究部というサークルに所属して活動していました。そこでは、実際に江府町の集落へ訪問を行い、そこに住む方の生活を見て集落の健康問題を解決するというような活動をしていました。その経験がきっかけで、訪問診療がしたい、総合診療専門医になりたいと思いました。



仕事のやりがいは

通常、病気を治したら医者の仕事は終わります。しかし、総合診療専門医は病気を治すだけでなく、その人の生活が良くなるように、たとえ病気が治らなくても幸せな最期を迎えられるように、その人の本当の幸せを追求することができるのがやりがいだと感じています。